

## 小山合川（朝日町児童クラブ連合会）

### ●実施状況

朝日町の小学生を対象に、生態系に配慮して整備された昨年と同じ農業排水路で生き物調べを実施しました。昨年は整備されて間もない水路で、採捕された魚類はドジョウだけでした。

今回は整備後、生き物の生態がどの様に回復しているか、確認することを目的のひとつに調査を行いました。

子供たちは魚津水族館の学芸員から指導を受けて、親御さんと一生懸命生き物を探していました。

採捕できた魚類はドジョウだけでしたが、フナやコイが確認でき水生昆虫や貝類等は昨年同様に確認することができ、この体験を通して農業用排水路が持つ多面的機能を感じて頂けました。

場 所：朝日町殿町地内  
（小山合川）

実 施 日：平成26年7月26日（土曜日）

参 加 者：さみさと小学校3人  
あさひ野小学校9人  
保護者5人  
魚津水族館学芸員2人  
朝日町土地改良区職員3人  
町及び県職員9人 計31人

活動内容：・農業用施設等の役割説明（県）  
・捕獲調査（全員）  
・観測及び記録（県）  
・捕獲生物の説明（魚津水族館学芸員）

捕獲生物：ドジョウ、オニヤンマヤゴ、ヒメゲンゴロウ、  
トノサマガエル、オタマジャクシ、サカマキ貝  
など



### ●参加児童の感想

4年生 女子児童

楽しかった事は、いろいろな魚などの種類を知れたことです。生き物があんまり好きじゃないけれど、前よりも魚などの種類が分かりました。魚の図鑑を持って行って、どんな名前か、どんな事をするのかを見て、どんどん知らない魚をへらしていきたいです。

6年生 女子児童

川にはたくさん生き物が住んでいることが分かりました。中にはドジョウの赤ちゃん、おたまじゃくしなどがいました。いい体験になったと思いました。本当に感謝しています。それに、生き物のこともよく知れてよかったですと思いました。こいの赤ちゃんを見つけて、とてもビックリしました。

6年生 男子児童

びっくりしたのがフナがいたことです。川には魚だけではなく虫たちの住みかにもなっていることが分かりました。おたまじゃくしにもいろいろな種類があり、カエルになるまえのおたまじゃくしのときに、どんなカエルになるか特ちょうを教えてくださいました。